

医療法人事業報告書等届

令和 5年 6 月20日

静岡県知事 様

医療法人社団一就会  
静岡県伊豆の国市長岡946番地  
理事長 松崎研一郎

令和4年度  
第29期

の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



## 事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

### 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団 一就会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 主たる事務所 静岡県伊豆の国市長岡 946 番地
- 従たる事務所 静岡県富士宮市西小泉町 14 番地の 9

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 7 年 3 月 8 日

- (4) 設立登記年月日 平成 7 年 3 月 20 日

### (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	松崎研一郎	長岡リハビリテーション病院管理者
理 事	横山和正	東静岡神経センター管理者
同	須田寸実人	
同	土居一丞	
同	松崎千恵美	
同	土居雄斉	
同	土居一哉	
監 事	鈴木亮士	
評 議 員	該当なし	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	長岡リハビリテーション病院	静岡県伊豆の国市長岡 946 番地	療養病床 54 床 [医療保険 54 床]
診療所	東静岡神経センター	静岡県富士宮市西小泉町 14 番地の 9	病床 0 床
介護老人 保健施設	該当なし		

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
長岡訪問看護ステーション	静岡県伊豆の国市長岡 946 番地	
東静岡訪問看護ステーション	静岡県富士宮市西小泉町 14-9	
東静岡居宅介護支援事業所	静岡県富士宮市西小泉町 14-9	
東静岡療養通所介護事業所	静岡県富士宮市西小泉町 14-9	
グループホーム 湯と里	静岡県伊豆の国市長岡 953-1	
長岡リハビリテーション病院居宅介護支援事業所	静岡県伊豆の国市長岡 946	
小規模多機能ホーム 湯と里	静岡県伊豆の国市長岡 953-1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月28日	令和3年度決算の決定
令和4年7月15日	社員入社承認、理事増員
令和4年8月1日	理事長、常務理事選任 東静岡神経センター管理者および院長選任
令和4年10月1日	監事選任
令和5年3月15日	令和5年度の事業計画及び収支予算の決定 令和5年度の借入金額の最高限度額の決定
令和5年3月31日	理事、監事の重任

注）以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
該当なし

(7) そ の 他

様式2

法人名 医療法人社団一就会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊豆の国市長岡946番地

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	1,370,117 千円
2. 負 債 額	792,387 千円
3. 純 資 産 額	577,729 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	406,830
B 固 定 資 産	961,379
B' 繰 延 資 産	1,906
C 資 産 合 計 (A + B)	1,370,117
D 負 債 合 計	792,387
E 純 資 産 (C - D)	577,729

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団一就会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊豆の国市長岡946番地

## 貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	406,830	I 流 動 負 債	155,957
現金及び預金	169,810	買 掛 金	3,982
医 業 未 収 金	160,586	未 達 小 切 手	822
た な 卸 資 産	4,032	短 期 借 入 金	63,250
立 替 金	1,309	未 払 金	1,163
未 収 入 金	68,928	未 払 費 用	54,206
前 払 費 用	2,828	未 払 法 人 税 等	332
仮 払 金	35	預 り 金	26,936
その他の流動資産	△ 700	仮 受 金	913
II 固 定 資 産	961,379	入 院 保 証 金	4,250
1 有 形 固 定 資 産	848,130	前 受 金	100
建 物	210,017		
構 築 物	5,897	II 固 定 負 債	636,430
医 療 用 器 械 備 品	2,034	長 期 借 入 金	636,430
その他の器械備品	3,779		
車 両 及 び 船 舶	1,910		
土 地	624,492		
2 無 形 固 定 資 産	1,148	負 債 合 計	792,387
電 話 加 入 権	1,148		
3 その他の資産		純 資 産 の 部	
出 資 金	21	科 目	金 額
保 証 金	600	I 出 資 金	70,000
敷 金	10	II 利 益 剰 余 金	507,729
役員等長期貸付金	85,729	利 益 準 備 金	4,000
保 険 積 立 金	25,706	繰越利益剰余金	503,729
預 託 金	33		
III 繰 延 資 産	1,906		
入 会 金	1,906	純 資 産 合 計	577,729
資 産 合 計	1,370,117	負債・純資産合計	1,370,117

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団一就会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊豆の国市長岡946番地

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		820,453
2 事業費用		
(1)事業費	903,921	
(2)本部費	0	903,921
本来業務事業損失		83,467
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		187,432
2 事業費用		154,953
附帯業務事業利益		32,478
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		50,988
II 事業外収益		
受取利息	335	
その他の事業外収益	24,007	24,343
III 事業外費用		
支払利息	6,275	
その他の事業外費用	25	6,300
経常損失		32,946
IV 特別利益		
貸倒引当金戻入益	800	800
V 特別損失		
固定資産除却損	0	
有価証券売却損	10,030	10,030
税引前当期純損失		42,176
法人税・住民税及び事業税	332	
法人税等調整額	0	332
当期純損失		42,509

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式 5

法人名 医療法人社団一就会  
所在地 静岡県伊豆の国市長岡946番地

※医療法人整理番号

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

## (1) 法人である関係事業者

種 類	
名 称	
所 在 地	
総資産額（千円）	
事 業 の 内 容	
関係事業者との関係	
取 引 の 内 容	
取引金額（千円）	
科 目	
期末残高（千円）	

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

## (2) 個人である関係事業者

種 類	役員
氏 名	土居 一丞
職 業	医師
関係事業者との関係	当法人理事
取 引 の 内 容	資金貸借（注）1
取引金額（千円）	332千円
科 目	長期貸付金 未収入金
期末残高（千円）	長期貸付金 67,386 未収入金 68,928

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

（注）1 利息について、法人の調達金利を参考に決定している



## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団一就会

理事長 松崎研一郎 殿

私は、医療法人社団一就会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月29日

医療法人社団一就会

監事 鈴木亮士

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。